

霧島山のめぐみめぐる

# えびの

山と水、米と肉。温泉と四季のまち。

広報

8 2016  
AUG  
vol.598

Ebino city  
Public relations



## 今月の掲載記事

えびの市消防団消防操法大会

CIVIC NEWS

まちのわだい

うまかもん「虹色コールスロー」

# 素早く確実に 燃える火消し魂



## ■ 優勝した部に話を聞きました

### ■ 小型ポンプの部 第3分団第10部



みんなで力を合わせて優勝することができました。2連覇できて良かったです。来年も優勝を目指して頑張ります。

### ■ ポンプ車の部 第2分団第7部



家族や周りの協力があって、団員一丸となって練習に取り組みました。サポートしてくれた皆さんに感謝します。

### ■ 小型ポンプ積載車の部 第2分団第3部



部員全員が一丸となったことが優勝につながりました。家族と地域の皆さんに感謝したいです。

## ■ えびの市消防操法大会結果

小型ポンプの部	
優勝	第3分団第10部 上浦
準優勝	第3分団第3部 中浦
3位	第2分団第2部 栗下
ポンプ車の部	
優勝	第2分団第7部 中島
準優勝	第1分団第2部 飯野麓
3位	第1分団第4部 上・中・西上江
小型ポンプ積載車の部	
優勝	第2分団第3部 西長江浦上、西長江浦下
準優勝	第3分団第7部 下島内
3位	第1分団第8部 田代、出水
4位	第3分団第8部 西川北
5位	第1分団第6部 今西、池島
6位	第3分団第2部 水流、東・中内堅、南・北昌明寺

※右の地区名は管轄地域

## ■ 西諸消防操法大会結果

小型ポンプの部	
優勝	小林市消防団第7分団第5部
準優勝	えびの市消防団第3分団第10部
ポンプ車の部	
優勝	小林市消防団第10分団第6部
準優勝	高原町消防団第3部
3位	えびの市消防団第2分団第7部
小型ポンプ積載車の部	
優勝	小林市消防団第7分団第7部
準優勝	えびの市消防団第2分団第3部



えびの市消防団団長  
原田 芳和

消防操法にかけた思いは無駄にはならない

今回、水辺の楽校の改修をしていただき、団員が安全に訓練を行えたことに対し、厚くお礼申し上げます。  
消防操法は、火災現場で冷静かつ迅速に対応するための基本的動作と規律や礼節など総合的な現場対応力を磨く、大事な訓練です。  
団員は職場や家族の理解を得て、本番に向けての厳しい練習を数カ月わたって行います。厳しい練習を共に乗り越えることで、チームワークと信頼関係が形成されると考えています。これこそが消防操法の最も大きな意義であると思っています。  
そして、地域住民の皆さんの安全と安心につながると確信しています。

7月17日、池島地区の水辺の楽校でえびの市消防団消防操法大会が行われました。大会には、各地区の消防32チームが参加。小型ポンプの部、ポンプ車の部、小型ポンプ積載車の部に分かれ、日ごろの訓練の成果を競い合いました。大会は、消防操法技術の向上を図ることを目的に毎年行われています。  
競技は、水利から3本のホースを結合して放水し、火点が倒れるまでのタイムを競います。審査では、敬礼や号令などの規律、的確機敏な機械器具操作なども総合的に採点されます。  
各地区の消防団員は、仕事が終わった後や早朝などに集まり、この大会に向けて訓練を積み重ねてきました。

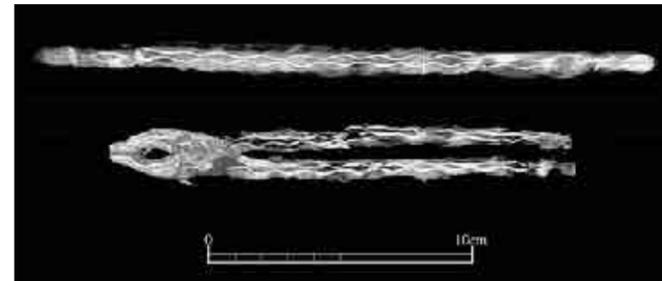
# CIVIC NEWS

市政ニュース

## 島内139号地下式横穴墓 象嵌鍛冶具を発見

7月12日、島内地下式横穴墓群139号墓(6世紀前半)で出土した鉄器に、銀とみられる象嵌を施した鍛冶具が見つかったと、市教育委員会、元興寺文化財研究所などが発表しました。古墳時代の鍛冶具で象嵌装飾を施したものは日韓では初めての発見です。平成26年度に発掘調査で大量の副葬品が出土し、調査・分析を進めているなかでの発見でした。見つかった鍛冶具は2点です。

- ・鉄をつかむためのもの
  - ・全長約15cm、最大幅1.7cm
  - ・文様は、片側に2本ずつの波状文と鉄鉗の部品をつなぐ部分に太陽を横したような日輪文
- 【鑿状工具】
- ・金属などの表面を削るためのもの
  - ・全長約20cm、幅9mm、厚さ5mm
  - ・文様は片側に2本の波状文



象嵌鍛冶具のX線CT画像(上:鑿状工具、下:鉄鉗)

象嵌とは、金属などの表面を彫り、金などの別の素材を埋め込んで模様を表現する工芸装飾の技法で、朝鮮半島から日本へもたらされたものと考えられています。これから調査・分析にますます期待が高まります。

☎ 市社会教育課文化係  
35・1111(内線482)

## 子育て・孫育て交流会 子どもを守るため

7月26日、えびの市総合福祉センターで子育て・孫育て交流会が行われました。これは、子どもを取り巻く環境にはさまざまな問題があることから、えびのの子育てを市民全体で取り組み、支援していくことを目的に行われたものです。

交流会には、市民27人が参加しました。

交流会では、みやざき家庭教育サポートプログラムチー



グループワークで意見交換する参加者

フトレーナーの福岡健一氏が祖父母の役割や、子育ての先輩として何をすればいいのかについてグループワークを通してながら講演しました。

また、市民団体「ちやいむ」が子どもの支援活動の報告を行い、家庭相談員からえびの市の子どもの虐待の事情などの説明が行われました。

☎ 市福祉事務所子育て支援係  
35・1111(内線264)

## えびの市中学校集合学習会・中学校3年生夏期セミナー 学力向上を目指して

●えびの市中学校集合学習会  
7月27日、飯野高校で「えびの市中学校集合学習会」が行われました。

これは、市内の4つの中学校3年生に、郷土への誇りと自信を育み、進学意欲を高めようとする目的で行われたものです。

学習会には市内の中学3年



歴史の授業を受ける生徒

生141人が参加しました。飯野高校の教諭等による授業が行われたほか、飯野高校生による部活動紹介、見学、進路指導担当の教諭による飯野高校生の進路紹介などが行われました。

●えびの市内中学校3年生夏期セミナー

8月2日から3日の午前中に、飯野地区コミュニティセンターで、えびの市内中学校



飯野高校の活動紹介映像を鑑賞する生徒

3年生夏期セミナーが行われました。

これは、市内の4つの中学校3年生を一堂に集めることによって、お互いに刺激しあう環境をつくり、高校入試に向けての学力を向上させることを目的として行われたものです。

セミナーには中学3年生134人が参加し、基礎コースとアドバンスコースの2つ



夏期セミナーで問題に取り組む生徒

に分かれて5教科の授業を受けました。生徒たちは、他校の先生の授業を受けるということもあってか緊張感が漂っていました。

宮久保翔さん(飯野中3年生)は「たくさんの先生から教えてもらえるので、いろいろと勉強になります」と話していました。

☎ 市学校教育課教育係  
35・1111(内線415)



数学の解き方のポイントを聞く生徒

## 宮崎県道路愛護運動推進協議会会長表彰 県道の環境美化に尽力

8月3日、白鳥地区活性化協議会が市役所を訪問。市長に平成28年度宮崎県道路愛護運動推進協議会会長の表彰を受賞したことを報告しました。

白鳥地区活性化協議会は、平成24年から白鳥地域の県道周辺の雑木伐採、除草、花の植栽などを行い、会員同士の親睦を図りながら、環境の整備に努めてきました。

今回の受賞は、その活動が評価されたものです。山本四郎白鳥地区活性化協議会会長は「地区がきれいなればという思いで活動してきました。えびの市を代表するえびの高原への入り口ですから、これからも皆さんと協力して活動を続けていきたいです」と話していました。



白鳥地区活性化協議会が受賞を報告しました

## 平成28年度議会報告会 活発な意見交換

8月3日、市文化センター大研修室で、平成28年度議会報告会が昼の部と夜の部の2回行われました。これは「市民に開かれた議会、市民参加を推進する議会」を目指し、議会に対する市民の声を反映させることを目的に行われているものです。

同会には、市民約40人が参加しました。同会では、3月と6月定例会の審査内容等の報告を総務



議会報告会で説明を熱心に聞く市民

教育常任委員会、産業厚生常任委員会、予算等審査特別委員会がそれぞれ行いました。意見交換では、市民から国民健康保険税、介護保険料、空き家問題、少子高齢化対策、政務活動費などさまざまな質問が出され、それぞれ所管する委員会の議員が回答しました。

☎ 35・1111 (内線361)

## 臨時福祉給付金「3千円」、障害・遺族基礎年金受給者向け給付金「3万円」 給付金の手続きが始まります

平成26年4月の消費税率引上げによる影響を緩和するため、所得の少ない人に対して、制度的な対応を行うまでの間の、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金3千円を対象者に給付します。

また、「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない年金受給者(障害・遺族基礎年金受給者)への支援として障害・遺族基礎年金受給者向け給付金3万円を対象者に給付します。

給付金を受け取るには、申請が必要です。支給対象に該当する可能性がある人には、申請書を郵送しますので、内容を確認のうえ、市給付金業務室に返送してください。持参しての提出も可能です。

【申請受付】9月1日(木)～

平成29年1月6日(金) ※平成29年1月6日(金)当日消印まで有効

人につき3千円

【障害・遺族基礎年金受給者向け給付金】対象者1人につき3万円

【対象者】  
「臨時福祉給付金、障害・遺族基礎年金受給者向け給付金共通事項」  
・基準日(平成28年1月1日時点)に、えびの市に住民登録があった人で、次のすべての要件を満たす人  
・平成28年度分の市民税(均等割)が課税されていないこと

・平成28年度分の市民税(均等割)が課税されている人の扶養親族等でないこと  
※扶養親族等とは、税法上の控除対象配偶者、配偶者特別控除における配偶者、扶養親族、青色事業専従者および白色事業専従者になります。  
・生活保護の受給者でないこと

【障害・遺族基礎年金受給者向け給付金】  
・平成28年5月分の障害基礎

年金、遺族基礎年金等を受給している人

※高齢者向け給付金を受給された人は対象外となります。

■基準日に、他市区町村に住民登録があった人は、当該市区町村へ申請してください。

■DV被害者等で他の市区町村から住民票を移さずにえびの市に住んでいる人は、えびの市で申請を受け付けることができます。ご相談ください。

### 地域での受付

給付金の申請は、地域でも受け付けます。受付日等は下表のとおりです。

☎ 35・1111  
(内線379・425・426)

### ●申請受付日程表

地区	期日	会場	対象地域	時間
加久藤	10月3日(月)	市役所本庁1-1会議室	加久藤地区	午前9時～ 午後5時
上江	10月4日(火)	上江地区コミュニティセンター	上江地区	
真幸	10月5日(水)	真幸地区コミュニティセンター	真幸地区	
飯野北部	10月6日(木)	飯野地区コミュニティセンター	麓、芋畑、大明司、高野、片馬場、町、坂元、山内	
飯野南部・東部	10月7日(金)	飯野地区コミュニティセンター駅前分館(飯野駅前地区体育館)	堀浦、下大河平、杉水流、東原田、南原田、上大河平、五日市、駅前、中原田、上原田	



# ま・ち・の・わ・だ・い



管工事協同組合青年部が水道施設点検ボランティア  
**安全な学校生活のために**

7月29日、加久藤小学校で、えびの市管工事協同組合青年部の8人が、設備の点検・修繕・清掃のボランティアを行いました。  
部員は、トイレや手洗い場などの設備を点検。必要に応じて修繕を行いました。また、動力噴霧器で、体育館入口などの滑りそうな場所を清掃しました。  
徳重俊幸部長は「子どもたちが安心して学校生活を送れるよう活動を続けていきます」と話していました。



霧島エクストリームトレイル  
**大自然の中を疾走**

7月24日、第4回霧島・えびの高原エクストリームトレイルが行われました。トレイルとは、舗装されていない主に山などの自然の中を走るアウトドアスポーツです。  
この大会は、霧島・えびの高原の素晴らしい自然や霧島ジオパークを体験してもらおうことを目的として行われているものです。  
ロングコース(約63km)、ショートコース(約30km)に合計約700人が参加。薄明りの中スタートしていきました。

7月15日、上浦の澤原八坂神社で「棒踊り・鎌踊り」の奉納が行われました。  
上浦地区では、毎年この日に、稲の豊作や家畜の無病息災などを願って、この「棒踊り・鎌踊り」を行っています。鎌踊りには、岡

元小学校の児童17人が、棒踊りには、保存会青年部の20人が踊り手として参加。息の合った踊りを披露しました。  
川原凛心さん(同小6年生)は「最後まで上手に踊れました」と話していました。

## 上浦地区伝統芸能「棒踊り・鎌踊り」 **五穀豊穡を願って**



7月28日、西川北菅原神社で、牛越祭が行われました。同祭りは、400年以上の歴史があります。牛が丸太を跳び越えることで、家畜の無病息災と豊作を祈る全国でも珍しい祭りです。  
祭りに、市内外から約300



西川北菅原神社で牛越祭

## 跳び越える度に拍手喝采

人が訪れました。牛が丸太を跳び越える度に、歓声が上がっていました。  
岩屋松郎牛越祭保存会会長は「これからも長く続けていけるよう地区住民頑張っていきます」と話していました。



京町温泉夏祭り花火大会  
**4千発の花火が夜空を飾る**

7月16日、京町川内川河川敷で「第20回えびの市京町温泉夏祭り花火大会」が行われました。これは、京町温泉夏祭り実行委員会の主催で行われたものです。  
花火大会には、市内外から約2500人が訪れました。会場には、多くの露店が出店。特設ステージでは、保育園児によるダンスの披露、歌謡ショーなどが行われました。  
花火打ち上げでは、4千発の花火が見物客を圧倒。会場内は歓声に包まれました。



高齢者クラブ女性部リーダー研修  
**みんなで支え合うために**

7月8日、真幸地区体育館で、第23回えびの市高齢者クラブ連合会女性部リーダー研修会が行われました。  
この研修会は、認知症について勉強し、お互いにどのように支え合うかを、高齢者クラブ会員やそのほかの参加者に考えてもらおうと行われたものです。  
研修会では、クラブ活動の事例発表、認知症についての寸劇や意見交換などが行われ、クラブ会員同士の交流も深められました。

# 環霧情報

環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。

目指せ！世界ジオパーク認定



## EVENTS OF KANKIRISHIMA

えびの



### 焼肉スタジアム

- 日時=9月17日(土) 午後5時~午後9時
- 場所=国際交流センター野外広場
- 内容=宮崎県産和牛や宮崎県産豚・鶏肉などの焼肉を堪能できます。ステージイベントなども行われ多くの市民で賑わいます。

📍焼肉スタジアム実行委員会  
☎080-8391-1789

小林市



### 第32回のじり湖祭

- 日時=8月27日(土) 午後1時~
- 場所=のじりこびあ
- 内容=女尻相撲、華やかなダンス、太鼓、花火など、たくさんの催しを企画しています。当日は、無料のシャトルバスを運行しています。ぜひ、ご利用ください。

📍野尻庁舎地域振興課  
☎44-1100

## 心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

**詩**  
夏の日  
暑い暑い 毎日  
汗ふきながら 空を見た  
山の向こうに モクモク モクモク  
まっ白い 大きな 大きな入道雲が  
何かしら 懐かしく  
うぐぐん なんだろなく  
子供の頃の 水遊び  
小川で バシャバシャ 魚とり  
楽しかったな  
良い時代だったよな  
気づけば 空は 黒い雲  
ゴロゴロ雷 連れて来て  
ピカピカ ザラザラ 夕立だ  
ワウ 大変 洗濯物  
暑い暑い 夏の一日

石井高子

**俳句**  
父帰還 かの秋の日の 白き道

中堀ふじ子

終戦の日 父は二十一歳 応召し 海軍鹿屋基地に居たそうです。  
兵役を解かれ志布志まで都立から汽車に乗り帰ってきました。  
飯野駅から生家へ歩く時 土ほこり舞う白い道には復員を待つ家族たちがたくさん  
ん迎えに出ていたといひます。あれからたたくさんの苦難を乗り越えて父は今も健  
在です。  
(自註)

**短歌**  
雨前の弱き光に魅せられて  
蛍よ汝れはいつまで結ぶ

中野桂子

八月は暦の上では立秋、処暑とあるが一年中で最も暑い時期であり、今年も酷暑  
の日は続く。うす闇の中にはほの蒼き光を引きながら蛍は飛び交う。まさに幽玄の  
世界である。  
乱舞する蛍火を見ながら短い命を次世代に繋ぐのであろうかと想いを巡らすや  
さしい詩情のある作者の詠である。  
(自註)

vol.92

えびの自慢の美味しい料理  
Delicious cuisine of Ebino

# うまかまん

今月紹介するのは、オーストラリア出身のジョシュア・リオンさんが国際料理教室で作った「虹色コールスロー」です。虹色コールスローは、一般的なコールスローと違い、キャベツやマヨネーズを使用しません。シャキシャキとした野菜と酢を使ったさっぱりとしたドレッシングが絶妙な一品です。手軽に作れて、普段不足しがちな野菜を簡単に取ることが出来ます。料理のポイント、炒めた白ゴマとオリブオイルがペースト状になるまで、しっかりとミキサーにかけることです。そうすることで、ゴマの香りが引き立ちます。



野菜をふんだんに使った彩り豊かな一品

## 今月の一品 虹色コールスロー

Recipe レシピ

### 【材料】(4人分)

ハクサイ 350g、紫キャベツ 350g、赤パプリカ 1/2個、黄パプリカ 1/2個、ニンジン(中) 1本、ネギ 2本、白ゴマ 1/3カップ、オリブオイル 大さじ2~3、酢 大さじ1、オレンジジュース 味見しながら1/2カップ程度、塩コショウ 少々

### 【作り方】

- ドレッシング
  - ①フライパンを中~強火にかけ、白ゴマを入れる。きつね色になるまで炒めたら火を止め、少し冷やす。
  - ②オリブオイルと①をミキサーに入れ、なめらかになるまで混ぜる。
  - ③酢とオレンジジュースと②を混ぜる。好みで塩コショウで味を調整する。
- コールスロー
  - ①野菜を全部千切りにする。
  - ②ドレッシングを入れ、よくあえる。



【紹介者】ジョシュア・リオン氏

### 交通事故に注意しましょう



秋の全国交通安全運動が実施されます。運動の基本テーマは、子どもと高齢者の交通事故防止です。

宮崎県では、7月末現在交通事故死者22人中18人が高齢者でした。しかも、18人中7人は自転車乗車中と歩行中の事故です。無理な道路横断は禁物です。横断歩道を利用しましょう。

- 【実施期間】9月21日(水)から30日(金)
- 【交通事故死ゼロを目指す日】9月30日(金)
- 【運動の重点】夕暮れ時と夜間歩行中・自転車乗車中の交通事故防止、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底、飲酒運転の根絶

7月の交通事故発生状況	人身	10件	本年累計	51件
	物件	18件	本年累計	164件

### 川の事故を防ごう



川などでのレジャーでは、魚とりや釣り、ボート遊びなどのほかに、河原でのバーベキューなど、必ずしも水に入ることを目的としない楽しみ方もあります。そのようなレジャーでも、毎年のように水難が発生しており、特に子どもの河川での死者・行方不明者は海の約1.5倍に達しています。絶対に1人では遊ばせないようにしましょう。危険を示す掲示板、水流が速い・深みがあるところは避けて、河原や中州、川幅が狭いところは注意しましょう。

また、急な増水に備えるために、出かける前に天気や川の情報をチェックして、天気や川の変化に注意しましょう。

7月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	2件	年計	7件
	救急	67件	年計	487件

## あんしんねっと

住み慣れた場所で安心して暮らすために



### 介護などの相談は在宅介護支援センターへ

市内4カ所にある在宅介護支援センターでは、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう、65歳以上の高齢者やその家族の介護、生活する上での不安に対することなどの相談に対応しています。相談の内容によっては関係機関へつないだり必要な手続きをお手伝いしたりするほか、地域包括支援センターと連携を図りながら問題の解決にあたっています。

また、高齢者の実態調査や在宅サービスを受けるためのアドバイスも行っています。相談は無料で、電話、来所、訪問するなど受け付けています。相談した内容や個人情報等は、厳守します。心配ごとや困っていることなどがありましたら、担当地域の在宅介護支援センターへ気軽に相談ください。

○東部在宅介護支援センター

○中部在宅介護支援センター

○西部在宅介護支援センター

☎ 33-2377 (さくら苑内)

☎ 25-3222 (ほうよう内)

☎ 35-0066 (ふれあい館内)

☎ 37-3085 (えびの涼風園内)

文：中部在宅介護支援センター



中部在宅介護支援センター職員  
坊野美智子(ほうのみちこ)さん

## 男女共同参画



### 仕事と生活の調和を

仕事は暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらすものです。また、家事・育児・近所付き合いなどの生活も暮らしには欠かせないので、できないものでも、現実の社会には、安定した仕事に就けず経済的に自立することができない、仕事に追われ心身の疲労から健康を害する、仕事と子育て・仕事と介護等の両立に悩むなど、仕事と生活の間に問題を抱える人が多く見られます。

男女雇用機会均等法や育児・介護休業法などが整備され働く場の環境は少しずつ改善されてきましたが、将来への不安や豊かさが実感できない人が増えています。このような働く人の問題を解決する取り組みの1つが仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現です。

私生活が充実することで仕事が進み、仕事が進むことで私生活も潤うという仕事と私生活の相乗効果を高める考え方や取り組みを推進していかなくてはなりません。

文：総務課人権啓発室

## いきいき!健康



### 「毎日プラス一皿の野菜」を

私たちの食事で1日に必要な野菜は成人で350gです。これは小鉢に盛り付けると5皿程度の量に相当します。しかし、平成26年国民健康・栄養調査の結果、1日の摂取平均量は290gで、小鉢1皿分少ない状況にあります。野菜にはビタミン、葉酸、カリウムや鉄、食物繊維といったビタミンやミネラルが多く、含まれる栄養成分によって緑黄色野菜(ニ

ンジン、ホウレンソウ、カボチャ、トマト、ピーマンなどの濃い野菜)と淡色野菜(キャベツ、キュウリ、タマネギ、ダイコンなど色の薄い野菜)に分けられます。中でも緑黄色野菜にはビタミンAが多く含まれているのが特徴です。野菜に含まれるこれらの栄養成分は生活習慣病やがん、便秘などを予防し、私たちが健康に生活する上で欠かせないものが多いため、緑黄色野菜と淡色野菜を組み合わせ

せて、毎日食べる必要があります。1日に必要な350g(小鉢5皿分)の野菜を食べるためには、生野菜、煮野菜、炒め野菜、和え物をはじめ、野菜いっぱいのみそ汁やスープなどいろんな野菜料理を工夫し、朝、昼、晩の食事で毎食1〜2皿食べることで、無理なく1日に5皿を取ることができま

文：市健康保険課 中原栄養士

## 平成28年度結核検診(飯野地区)を実施します

今年度の結核検診(飯野地区)を実施します。対象者である65歳以上の人は、以下の日程のいずれかで検診を受けてください。ただし、次に該当する人は受ける必要はありませんので、市健康保険課市民健康係にご連絡ください。

- ・平成28年4月以降に職場や病院、施設等で胸部レントゲン検査を受けた人
- ・今年度肺がん検診を受診した人や市の人間ドックに申し込みをしている人

【受診方法】対象者の人には結核検診実施通知書を郵送します。結核検診実施通知書を持って検診会場にお越しください。検診費は無料です。

### 【日程および会場】

期 日	会 場	時 間
9月2日 (金)	堀浦多目的集会施設	9:30～10:00
	上大河平鍋倉公民館	10:20～10:40
	大河平小学校	11:00～11:30
9月6日 (火)	下大河平公民館	13:20～15:00
	東原田公民館	9:30～10:40
	麓自治会子供広場	11:00～11:30
9月7日 (水)	杉水流公民館	13:20～15:00
	飯野地区コミュニティセンター	9:00～10:50
	田ノ上運動場	11:10～11:30
	今西公民館	13:20～13:50
9月8日 (木)	池島公民館	14:10～14:50
	上江地区体育館	15:10～15:30
	前田公民館	9:30～10:30
	西の原地区集会所	10:50～11:30
9月13日 (火)	茅畑コミュニティセンター	13:20～14:00
	高野畜産管理センター	14:30～14:50
	飯野駅前地区体育館	9:00～11:30
9月14日 (水)	南原田妙見活性化センター	13:20～13:50
	南原田大迫・宮原畷雄様宅	14:10～14:40
	山内公民館	9:30～10:10
	えびの福祉作業所	10:30～11:30
9月21日 (水)	上上江公民館	13:20～14:10
	中上江公民館	14:30～15:00
	白鳥地区公民館	9:30～10:30
	未永公民館	10:50～11:30
9月27日 (火)	田代公民館	13:20～14:00
	出水公民館	14:30～15:00
	飯野地区コミュニティセンター	9:30～10:30
9月27日 (火)	南原田公民館	11:00～11:30
	飯野駅前地区体育館	13:20～14:40

### 【リフト付検診車について】

リフト付検診車による検診を以下の日程で行います。リフト付検診車では車いすから検診専用の車いすに乗り換えて撮影ができます。通常の検診車で受診が困難な人は、ぜひ、この日をご利用ください。

期 日	会 場	時 間
11月22日 (火)	飯野地区コミュニティセンター	9:00～10:00
	上江地区体育館	10:30～11:20
	飯野駅前地区体育館	13:20～14:10
11月24日 (木)	下大河平公民館	14:40～15:10
	真幸出張所	9:00～10:30
	下島内公民館	11:00～11:30
	えびの市役所駐車場	13:20～14:30
	国際交流センター	15:00～15:30

申・岡市健康保険課 市民健康係

☎35-1111 (内線275)

## 「第38回宮崎県高等学校総合文化祭」が小林・都城地区で行われます

第38回宮崎県高等学校総合文化祭が小林・都城地区で開催されます。これは、宮崎県内の高校生による学校および地域社会における芸術文化活動の総合的な発表会を開催することにより、お互いの交流を深め、高校教育の一環として芸術文化活動を推奨し、その普及振興を図ることを目的に行われるものです。

総合開会式ではオープニングセレモニーが行われます。西諸管内の高校生総勢300人が一丸となり合唱や新体操、太鼓、ダンス、ふるさとプロモーションビデオなどで高校文化祭の開会を盛り上げます。ぜひ、会場にお越しください。

各部門の発表や展示などの詳細は宮崎県高文連ホームページ ([http://cms.miyazaki-c.ed.jp/ssc021/htdocs/?page\\_id=100](http://cms.miyazaki-c.ed.jp/ssc021/htdocs/?page_id=100)) をご覧ください。

【開催期間】9月24日(土)～10月1日(土)

【総合開会式開催日】9月24日(土)

【時間】[開会式] 午後1時

[オープニングセレモニー] 午後2時

【会場】小林市文化会館

問 小林高等学校 高校総合文化祭おもてなし担当 長友

☎23-4146

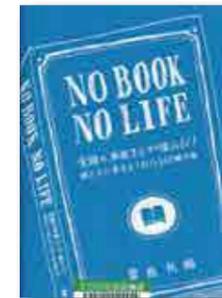
## おすすめの一冊



どうぶつまぜこぜあそび

サトシン/著  
(そうえん社)

動物たちが、まぜこぜあそびをしているよ。  
「ぼく、こあらいおん」「おいら、あざらっこ」「ぼくは、ばんだるー」「わたし、きつねずみ」  
さて、何と何が一緒になったか分かるかな？  
みんなで、楽しく予想しながら読んでみてはいかがでしょうか。



NO BOOK NO LIFE

雷鳥社/編  
(雷鳥社)

好みや目的、気分に合わせて、本を探せる<本のカatalog>。  
「擦り切れてボロボロになるくらい何度も読み返している大好きな本」「生まれ変わるなら、この主人公になってみたい本」など、全国の書店員が選んだ307冊の本を紹介しています。  
あなたの人生に潤いを与えてくれる一冊がきっと見つかりますよ。

### ◎「最近入ったお勧め本」

- 「帰郷」 浅田 次郎 著 集英社
- 「そうめん」 満留 邦子 著 成美堂出版
- 「日本の色」 桜井 輝子 著 朝日新聞出版
- 「希望荘」 宮部 みゆき 著 小学館
- 「対馬丸」 大城 立裕 著 講談社

### ◎お知らせ

#### システム入れ替えのため休館します

●期間=9月6日(火)～15日(木)

利用者の方には、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

#### 宇宙学校・えびの

JAXAがえびのにやってきます。参加料は無料です。

●日時=9月24日(土) 午後1時から午後4時

●場所=えびの市文化センターホール

●対象=小学4年生から中学生とその保護者、そのほか興味、関心のある人

●定員=500人(先着順)

### ◎9月のスケジュール

月間行事	システム入れ替えのため休館(9月6日～15日)		
1	木	移動図書館車巡回④	15:30～15:55
2	金	移動図書館車巡回⑤	14:05～15:15
3	土	おはなし会	10:30～11:30
5	月	休館日	
7	水	移動図書館車巡回①	14:05～15:15
9	金	移動図書館車巡回②	15:30～16:30
		ブックスタート(1歳児に絵本配布)	
14	水	移動図書館車巡回③	13:20～15:15
15	木	移動図書館車巡回④	15:30～15:55
16	金	移動図書館車巡回⑤	14:05～15:15
17	土	おはなし会	10:30～11:30
20	火	休館日	
21	水	移動図書館車巡回①	14:05～15:15
23	金	パン・野菜・手芸品等の販売	9:45～11:00
		喫茶ふらっと	9:45～11:00
24	土	おはなし会	10:30～11:30
		宇宙学校・えびの	13:00～
		移動図書館車巡回②	15:30～16:30
26	月	休館日	
28	水	館内整理日	
		移動図書館車巡回③	13:20～15:15
29	木	移動図書館車巡回④	15:30～15:55
30	金	移動図書館車巡回⑤	14:05～15:15

※おはなし会:乳幼児10:30～11:00、4歳以上11:00～11:30  
※移動図書館巡回:①「飯野駅前地区体育館→飯野出張所」②「麓橋団地→自衛隊官舎」③「岡元小学校→市立病院→さくら苑」④「老人福祉センター」⑤「飯野地区コミュニティセンター→警察署官舎」

## えびの市民図書館

☎35-0242 <http://www.e-tosho.com/ebino/index.html>

■開館時間■ 火曜日～土曜日/午前9時～午後7時 日曜日・祝日/午前9時～午後5時  
■休 館 日■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

## 参加しませんか「別当寺を持つ神社と史跡めぐり」

市資料館では、「別当寺を持つ神社と史跡めぐり」を開催します。ぜひ、ご参加ください。

- 【日時】9月16日(金)・9月23日(金) 午前9時～正午  
 【行程】[9月16日] 香取神社(今西)・白鳥神社(白鳥)・加久藤神社(栗下)・彦山寺(東川北)  
 [9月23日] 菅原神社(西川北)・梵字供養塔(西川北)・菅原神社(水流)・高牟礼神社(下浦)  
 【募集人数】20人 ※先着20人で締め切ります。  
 【準備するもの】飲物・動きやすい服装  
 【申込期限】9月9日(金)  
**申・閩市歴史民俗資料館**  
 ☎35-3144

## 「農業再生協議会パート職員」募集

- 市では、農業再生協議会のパート職員を募集します。  
 【募集人数】若干名  
 【時給】760円  
 【雇用期間】10月1日～平成29年3月31日(継続有)  
 【勤務時間】午前9時～午後4時 ※土・日曜、祝日、年末年始は除く  
 【業務内容】経営所得安定対策等交付金(米の生産調整)の申請書の整理、システム入力  
 【申込方法】市指定履歴書に必要事項を記入のうえ、市畜産農政課に提出してください。  
 【申込期限】9月16日(金)  
 【選考方法】書類選考および面接  
**申・閩市畜産農政課 農産園芸係**  
 ☎35-1111(内線226)

## 「第2回生産調整(WCS用稲・わら専用稲)」現地確認調査

生産調整(WCS用稲・わら専用稲)現地確認調査を以下の日程で実施します。現地調査がスムーズに進行できるよう、対象者の人は調査日までに必ず転作田に立て札を立ててください(立て札は黄色です)。

今回は、WCS用稲・わら専用稲が調査対象です。

期日	対象地区
9月12日(月)～16日(金)	飯野・上江
9月20日(火)～27日(火)	加久藤・真幸

- 【注意事項】  
 ・今回の調査結果を立て札に表示しますので、必ず確認してください。再調査の人は、早急に対応をお願いします。  
 ・立て札がない場合は、場所の確定ができず未作付となります。  
 ・調査期日までに雑草の除去など栽培管理の徹底をお願いします。

詳しくは、市畜産農政課農産園芸係にお問い合わせください。

**申・閩市畜産農政課 農産園芸係**  
 ☎35-1111(内線224・226)

## ご来場ください 「国際交流フェスティバルinえびの」

市国際交流センターでは、「国際交流フェスティバルinえびの」を開催します。

- 【開催日時】10月2日(日) 午前10時～午後4時  
 【会場】市国際交流センター 野外広場  
 【内容】外国の踊りやフラダンス、国際カラオケ大会、「みやざき犬」などのステージイベント、国際料理、地元物

- 商品の出店、抽選会など  
 ○国際カラオケ大会参加者募集  
 【募集人数】先着10人  
 【時間】午後2時～午後3時の間で、1人5分程度  
 【対象者】[外国人] 日本語の歌を歌える人  
 [日本人] 外国語の歌を歌える人  
 ※音源は各自で用意してください。  
 【申込方法】市国際交流センターに電話またはファックス、メールでお申し込みください。  
 【申込期限】9月26日(月)  
**申・閩市国際交流センター**  
 ☎35-3211  
 FAX 35-3215  
 Eメール ebinokokusaikouryu@ace.ocn.ne.jp

## 「豊かな森林づくり活動」ボランティア参加者募集

- 市と特定非営利活動法人NPOえびのでは、宮崎県森林環境税を活用し、広く市民などへ森林環境に関心を持ってもらい、次世代に健全な森を継承するために日本三大車窓の風景を眺めながら下草刈と植樹(イロハモミジ)の環境活動をするボランティアを募集しています。  
 【募集人数】80人(先着順)  
 【開催日時】10月2日(日) 午前9時30分～午後1時 ※受付: 午前9時～午前9時30分  
 【活動場所】えびの市大字昌明寺(矢岳市有林)  
 【集合場所】市役所駐車場 ※マイクロバスで現地に移動します。  
 【申込期限】9月23日(金)  
 【準備するもの】作業のできる服装・軍手・雨具・おにぎりなど ※草刈かま・山くわ・昼食(おかず)・飲物は主催者で準備します。

- ※1日保険に加入します。  
**申・閩市農林整備課 林務係**  
 ☎35-1111(内線229)  
**申・閩NPOえびの 担当:新原**  
 ☎33-2177(夜間)

## 九州脊梁山地シカ広域一斉捕獲を行います

- 宮崎・鹿児島・熊本・大分・福岡県の5県および各市町村合同で秋期のシカ一斉捕獲を実施します。期間等は以下のとおりです。期間中の入山等については十分ご注意ください。市民の皆さんのご協力をお願いします。  
 【一斉捕獲期間】9月4日(日)～18日(日)  
 【一斉捕獲日】9月4日(日)、11日(日)、18日(日)  
**申・閩市農林整備課 林務係**  
 ☎35-1111(内線221)

## 「みごみごスタイル2016inえびの」ファッションショーモデル募集

- 市文化センターでは、シニア・ファッションショー「みごみごスタイル2016inえびの」を開催します。お気に入りの服や着る機会がなかった服を着て出演していただける人を募集します。  
 【開催日】10月2日(日)  
 【対象】60歳以上  
 【募集人数】10人程度  
 【申込期限】9月25日(日)  
 【申込方法】市文化センターに電話でお申し込みください。  
**申・閩市文化センター**  
 ☎35-2268



◎今月の表紙  
 7月16日に開催された京町温泉夏祭りの子どもみこし。

**今月の納税**

個人市県民税 第2期  
 国民健康保険税 第2期  
 後期高齢者医療保険料 第2期  
 介護保険料 第3期  
 8月31日(水)までに納めましょう。

**人口 19,193人(前月比-36人)**

男性 / 9,035人 (-21人) 女性 / 10,158人 (-15人)  
 転入 / 23人 転出 / 40人  
 出生 / 10人 死亡 / 29人

**世帯数 8,576世帯(前月比-3世帯)**  
 (平成28年8月1日現在)

**消** 防団消防操法大会の取材に行きました。足場の悪い中、懸命に取り組む団員達を頼もしく思いました。お疲れ様でした(東)

**久** しぶりに牛越祭に行きました。牛が丸太を跳び越える瞬間は何度見てもすごい迫力です。カメラマンの皆さんはタイミングを逃すまいと真剣なまなざしで、私もカメラを持つ手に力が入りました。(久保田)

Editor's



写真: タマゴタケ幼菌 (撮影: 平成27年9月15日)

# 「タマゴタケ」

見てよし、食べてよし

初秋、まだ暑さの残る霧島山。林内をハイキング中に鮮やかな真っ赤な花がと思ったら大きな大きなキノコ。地表を鮮やかに彩るキノコの季節の到来を告げてくれるのが、この美しいタマゴタケです。

人によっては「毒々しい」と思われそうですが、「派手なキノコは毒」という俗説を覆す優れた食用のキノコです。生食は危険なためしっかりと火を通すことで食べることができます。しかし、鮮やかな色が失われるのが残念なところです。

発生し始めは、丸い白い卵状で、そこからニョキニョキと派手な傘と柄が伸びてくるのが名前の由来となっています。赤いキノコが顔を出した様子はとてもかわいらしく、落ち葉の隙間からお顔を出した小人のようです。

見てよし、食べて良しのタマゴタケ。キノコの魅力を凝縮したこの森の小人を、ぜひ、探してみてください。キノコの不思議な世界の扉を開けるかもしれません。  
 (文/えびのエコミュージアムセンター)

タマゴタケ  
*Amanita caesareoides*

ハラタケ目テングタケ科

